

MOthers

Ticker Symbol

3773

株式会社アドバンスト・メディア

2016年3月期 中間決算説明会資料

2015年11月11日



Advanced Media, Inc.

<見通しに関する注意事項>

- 本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は、資料作成時点での弊社の判断であります。
- その情報の正確性を保証するものではありません。市場環境等の様々な要因等により、今後の業績は本資料の内容と異なるものとなる可能性があります。ご承知おきのほど、お願い申し上げます。

1. 業績の概況

2016年3月期 第2四半期業績の概況 (2015年4月－9月)

取締役 経営管理部長
立松 克己



1-1. 連結損益計算書

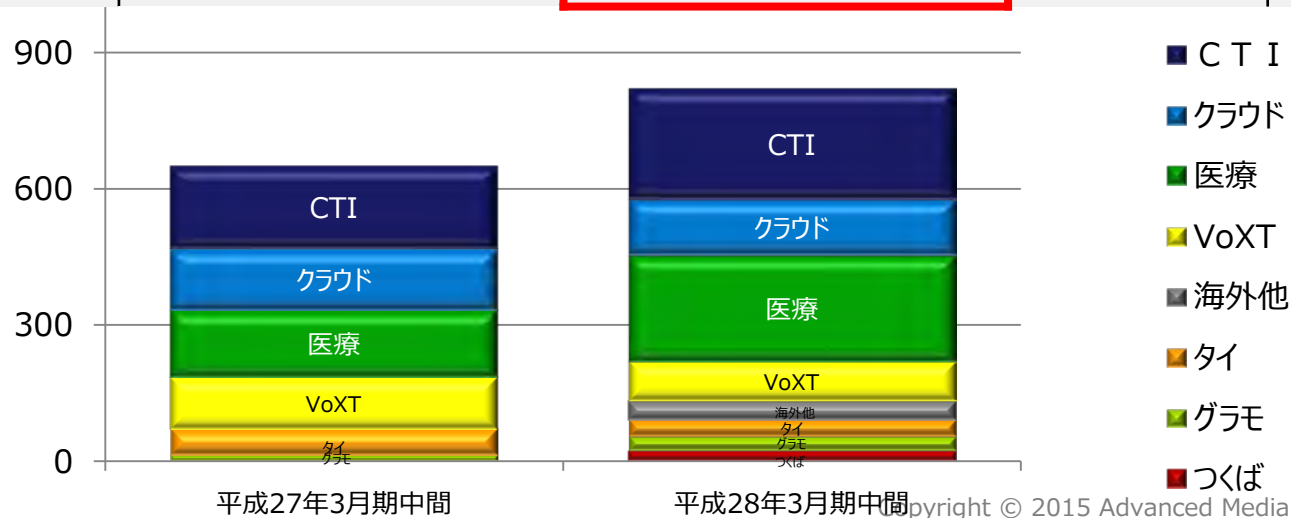
単位：百万円

	平成27年3月期 第2四半期 (2014年4-9月)		平成28年3月期 第2四半期 (2015年4-9月)		対前年増減		主な要因
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	
売上高	654	100.0%	824	100.0%	170	25.9%	
原価	227	34.7%	292	35.4%	65	28.3%	
売上 総利益	426	65.1%	531	64.4%	105	24.7%	
販売 管理費	802	122.6%	852	103.4%	50	6.3%	
営業利益	△375	-57.3%	△ 320	-38.8%	55	-	
経常利益	△264	-40.4%	△ 200	-24.3%	64	-	
当期 純利益	△267	-40.8%	△ 19	-2.3%	248	-	

1-2. 分野別の売上実績

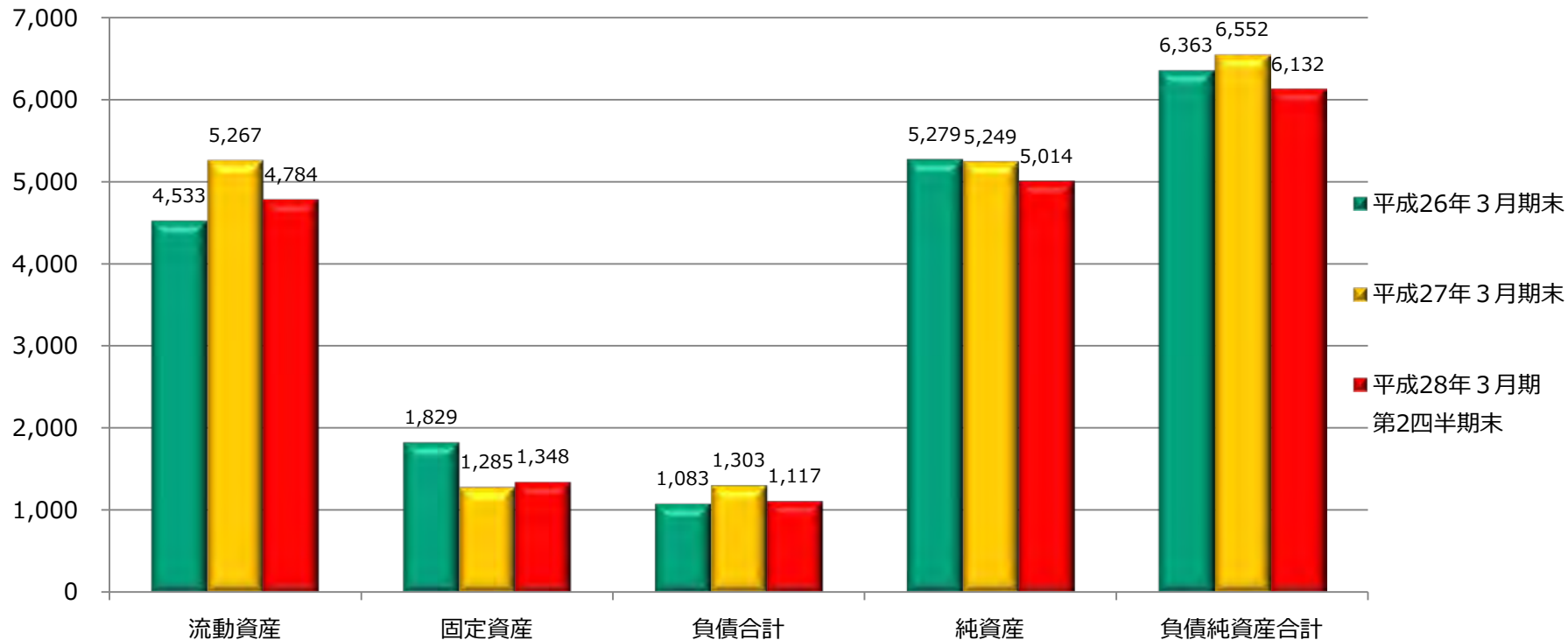
単位：百万円

	平成27年3月期 第2四半期 (2014年4-9月)		平成28年3月期 第2四半期 (2015年4-9月)		対前年増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率
CTI事業部	183	28.0%	244	29.6%	61	33.3%
クラウド事業部	135	20.6%	123	14.9%	△12	△8.9%
医療事業部	148	22.6%	234	28.4%	86	58.1%
VoXT事業部	114	17.4%	87	10.6%	△27	△23.7%
海外事業部他	—	—	43	5.2%	43	—
アミボイスタイ (連結子会社)	58	8.9%	37	4.5%	△21	△36.2%
グラモ (連結子会社)	14	2.1%	31	3.8%	17	121.4%
つくば (連結子会社)	—	—	22	2.7%	22	—
合計	654	100.0%	824	100.0%	170	25.9



1-3. 連結貸借対照表

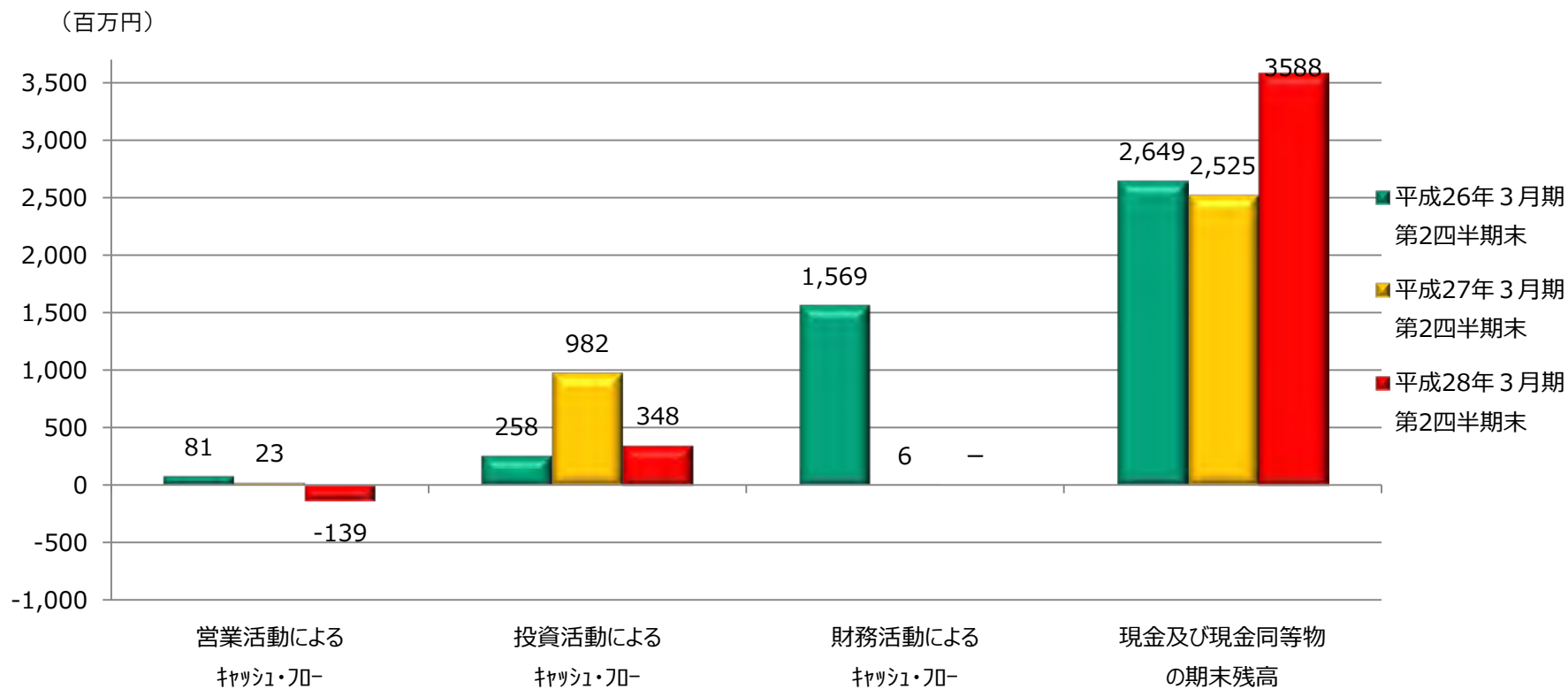
(百万円)



増減の要因

- 流動資産①：外国債券の償還および売却に伴う減少 902百万円
- 流動資産②：外国債券売却代金の未収入に伴う増加 543百万円

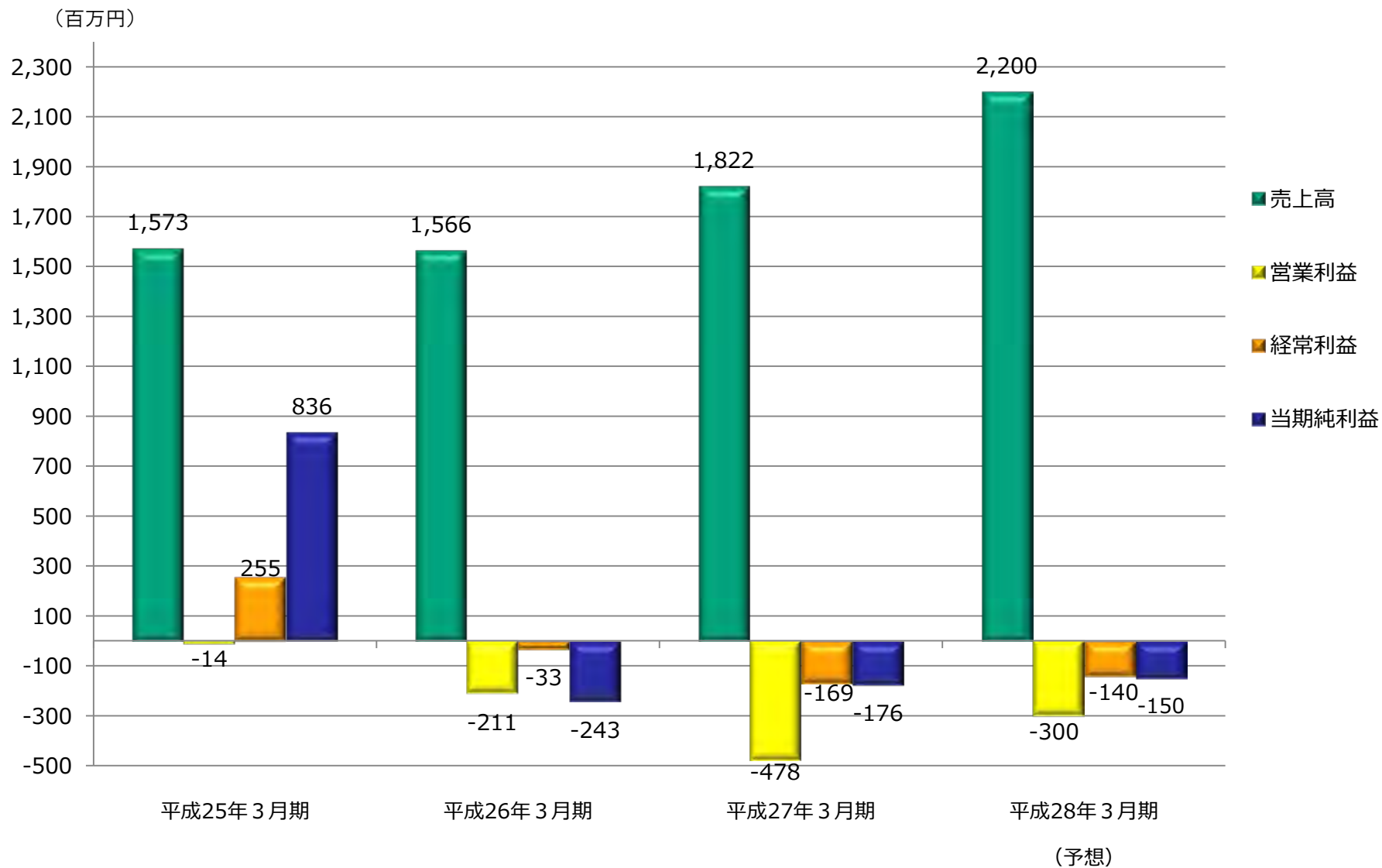
1-4. キャッシュフロー計算書



増減の要因

- 営業活動：仕入債務および未払金の支出増に伴う減少
- 投資活動：投資有価証券の償還による増加

1-5. 業績の推移および今期計画



2. 事業展開の概況

代表取締役 会長兼社長
鈴木 清幸



事業の進捗と今後の取り組み

2つの成長エンジンによる飛躍的売上増大の実現を目指す

■ 既存コア事業

(第一の成長エンジン)

《CTI事業・医療事業・VoXT事業・クラウド事業・SEC事業》

■ M&A/新規ビジネス創出/海外展開

(第二の成長エンジン)

《グラモ・つくば・ビジネス開発センター・AT/TV・海外》

*) SEC事業：スマート・エクスペリエンス・クリエイト事業
AT/TV：AMI-THAI/TRUE VOICE

フロー・ストック

パートナー

IoT

スーパーヒューマン

大規模ユーザー

前年同期比**21.1%**

前年同期比**1.6倍**



①

金融機関
コールセンター

医療機関

自治体
一般企業

キャリア

人工知能

CTI

医療

VoXT

クラウド

SEC

住宅
HEMS

新しい事業
新しい市場の創造

アジア
グローバル

M&A/新規ビジネス創出/海外展開

グラモ

つくば

BDC

海外
AT/TV



②

アプリケーション開発

基礎技術

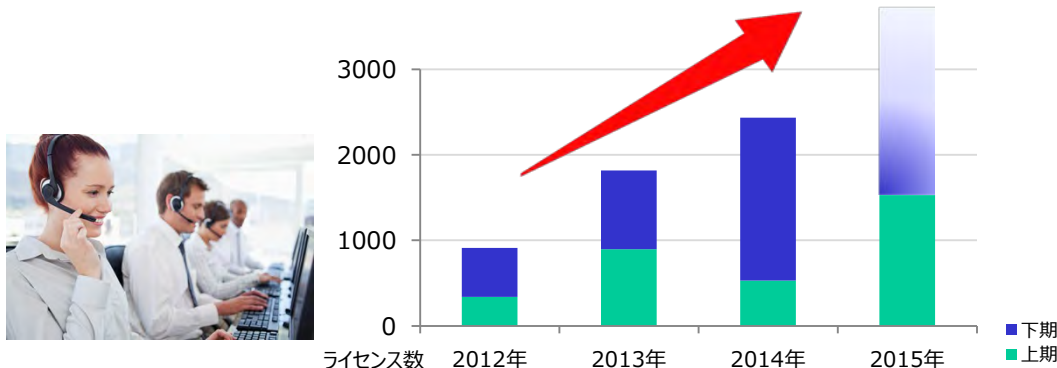
教育/物流/
その他...

2-1. CTI事業の上期トピックス



通話の見える化により品質向上とコストダウンを実現 業界トップシェアを拡大

■ 既存顧客との関係強化により、大手取引先の席数拡大



- ◆ 大手ケーブルテレビや金融機関など、既存顧客の導入席数が大幅に増加。利用者数/ライセンス数が伸長。

■ パートナーとのソリューション連携で、シェア拡大を加速



→強力パートナーとの連携により、顧客深耕と新規顧客の開拓と拡大

2-2. クラウド事業の上期トピックス



IoT時代に向けた ウェアラブルデバイス&サービスに積極投資

■ ウェアラブルデバイスAmiVoice Front WT01を9月より販売開始



- ◆ 最大100dB※の過酷な騒音環境下でも利用できる、音声認識や音声対話に特化したバッジ型のウェアラブルマイク端末。
- ◆ 現場の“気付き”の声を収集・管理・するソリューション「AmiVoice iVoX KIZUKI」、1対1通話、グループ通話、一斉同報の3種類の通話方式を集約した「AmiVoice IP-Phone」をリリース。

■ 複数の企業・大学と、実証実験・テスト導入を展開



救急医療用との連携実証実験



群馬大泉工場にて実証実験



東京モーターショー警備でテスト導入

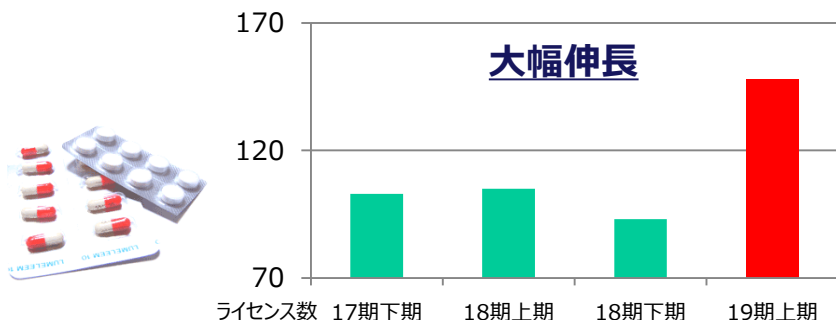
→ AmiVoice Front WT01を軸に様々なソリューションやサービスを展開

2-3. 医療事業の上期トピックス



新製品リリースによる 既存製品の出荷伸長とユーザー数の拡大

■ 調剤向けAmiVoice Ex7 Pharmacyが大幅伸長



- ◆ 服薬指導、薬品名など調剤薬局で使用される用語に特化した辞書を搭載。
- ◆ 社会問題になった薬歴未記載問題の解決手段としてAmiVoiceの認知度が向上。

■ 業界初！解剖所見音声入力アプリケーションAmiVoice Forensic Medicine発売

- ◆ 人材不足や業務負担増が大きな社会問題となる法医解剖医の記録を音声入力で効率化。
- ◆ 国立大学法人長崎大学医学部法医学教室との共同開発。

→ 医療・薬剤・介護分野で音声入力による効率・品質の向上認知始まる

2-4. VoXT(議事録)事業の上期トピックス



新たな市場・ユーザーを育て、 あらゆる書き起こしニーズをサポート

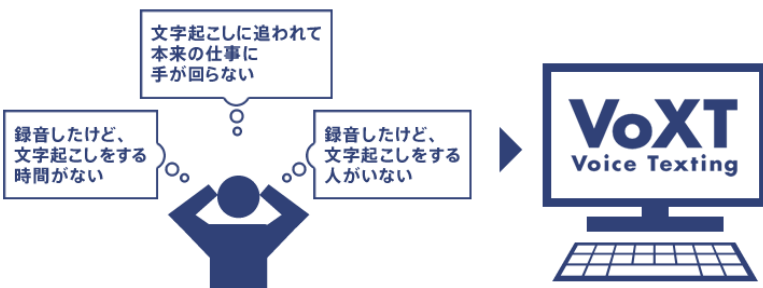
■ 金融機関に議事録作成支援システムを導入



損保ジャパン日本興亜

- ◆ オンプレミス型のため、セキュリティを担保しながら安全に使用。
- ◆ 必要な時に必要なだけ利用することができ、使った分だけ支払う従量課金制システム。

■ 既存プロダクトへのVoXTサービスの拡充



VoXT セルフ

専用ソフトウェアを使った
「音声文字起こし」

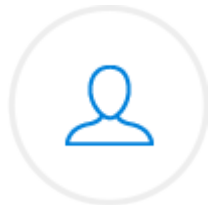
VoXT フル

文字起こしスタッフによる
「おまかせ文字起こし」

- ◆ 用途と納期に合わせて、お客様自身が書き起こしをする「セルフサービス」と専属スタッフがお客様の代わりに文字起こしをする「フルサービス」をご用意。

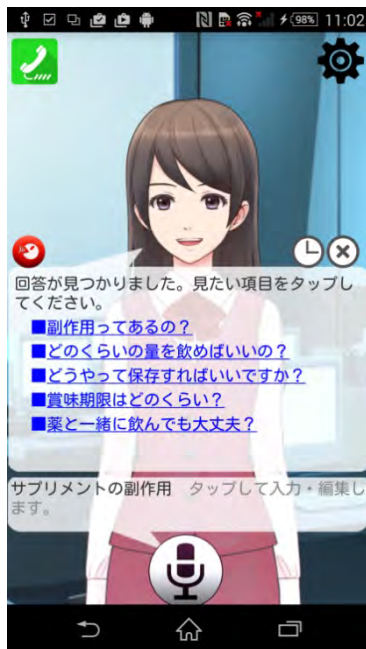
→ 速記センターつくばと連携しあらゆる書き起こしをサポート。ミニッツ市場を創出。

2-5. SEC事業の上期トピックス



人工知能技術を活用した次世代型の音声対話システム「AmiAgent」をリリース

■ バーチャルオペレーターソリューション「AmiAgent(アミエージェント)」



- ◆ 音声認識エンジンAmiVoiceと対話エンジンAOI(アオイ)を軸にしたカスタマイズ型の統合ソリューション。
- ◆ アプリケーション、音声自動応答 (IVR) サービス、パソコン、ロボット、家電製品、カーナビ、など様々なデバイスに対応。

■ トランスコスモスと「ハイブリッド多言語コンタクトセンターサービス」を開発



- ◆ オリンピックを視野に、スマートフォンアプリ、バーチャルオペレータ、コンタクトセンターの3段階で多言語の問い合わせに対応。

→ AI技術を用いた「親しみ・簡単・ありがたい」次世代型の音声対話システム

2-6. グラモの上期トピックス

glamo



■ iRemoconを通じ、家電やセンサーをクラウドと接続し、電力の「見える化」



HEMS機器「iRemoUnit CT」

- ◆ 家の中や外から家全体の消費電力、太陽光発電の電力、消費電力の計測および料金の見える化を実現。
- ◆ 家全体や各部屋毎の使用電力量・料金の過去(昨日、1ヶ月前、1年前)の推移を、グラフで簡単に把握することが可能。

■ アメリカ最大手icontrol社のスマートホーム・プラットフォームに対応

icontrol
NETWORKS

- ◆ アメリカ icontrol社のスマートホーム・プラットフォームに対応し、イッツコムの家電制御サービス「インテリジェントホーム」として6月よりサービス開始。

→「住宅に関わるICT化」を主軸に、様々な機能を組み合わせ、新たな価値を創造

2-7-1. 海外事業の上期トピックス



アジア圏のビジネス拡大に向け 各国パートナーとの連携を強化

■ 大量ユーザー獲得に向け、各国の強力なパートナーとの連携を強化

■ 中国・台湾 / 事業提携（販売・開発）



- ◆ 台湾のマーケットシェア約70%を誇る、コールセンターソリューション事業における台湾最大手のGrandsysと、中華圏コールセンター市場への事業展開。

■ 韓国 / 事業提携（販売・開発）



- ◆ 韓国での音声認識事業を推進。コールセンター市場へ共同事業を展開。

→ パートナーとの連携を強め、各国での事業拡大・シェア獲得を目指す

2-7-2. AMIタイ/TRUEボイスの上期トピックス



タイ通信大手Trueとの合併会社設立により コールセンタービジネスを拡充

■ 航空会社THAI Smileに音声認識IVRを導入



- ◆ タイ国際航空の子会社でLCCのTHAI Smileのコールセンターに業界初の音声認識IVRを導入

■ TrueのMariプロジェクトがThailand ICT Excellence Awards を受賞



- ◆ 社会的意義のある新たな価値を創造したプロダクトとしてInnovation Project部門賞を受賞
- ◆ 従来のIVRより、約17ポイント満足度が向上。Mariの導入により、オペレーターに対する受電が約24%減少。

→各業界のリーディングカンパニーへのサービス導入を積極的に展開